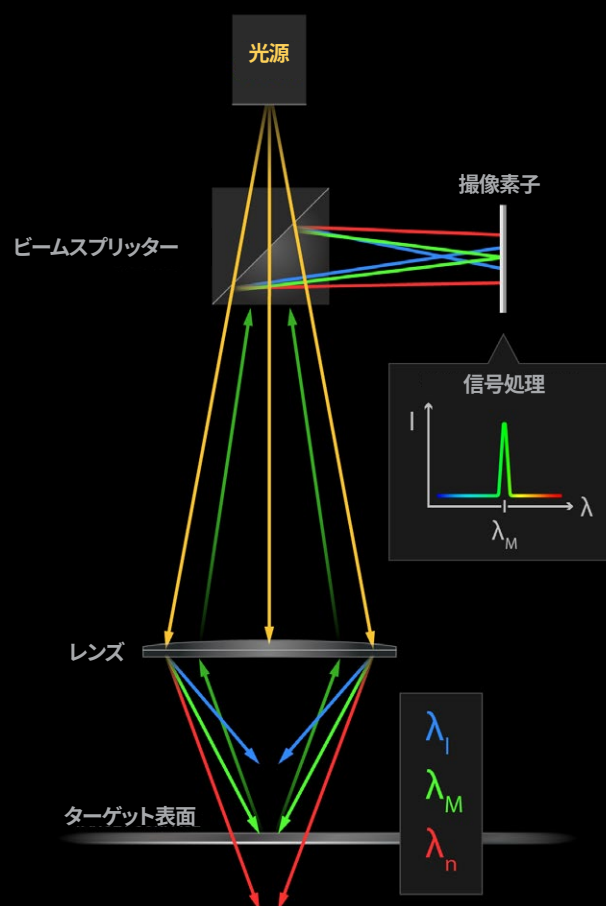


同軸光学幾何学形状の定義

クロマティック共焦点イメージングにより、高解像度かつ高速で、信頼性が高く、正確で、再現性のある寸法測定が可能になります。



同軸共焦点設計では、入射する白色光が色レンズを通して投影され、Z 軸に沿って連続した単色光が生成され、光軸を分光します。物体がこのカラーフィールド内にある場合、単一の波長がその表面に固定され、反射されて光学系に戻ります。

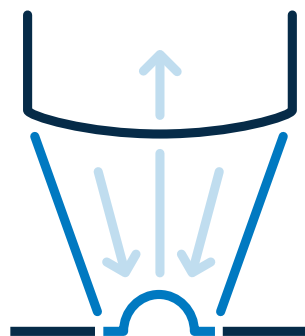
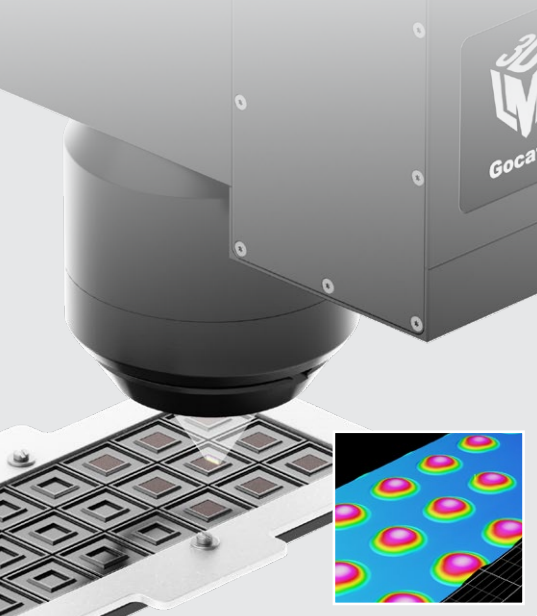
反射光はフィルタリングピンホールを通過し、分光計によって取得されます。次に、ビームの特定の波長が計算され、測定フィールド内の表面の正確な位置が決定されます。

Gocator®



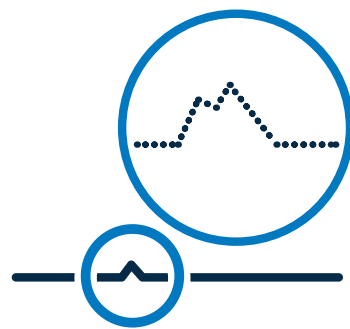
Gocator[®] 4000シリーズ

スマート 3D 同軸ライン
共焦点センサー



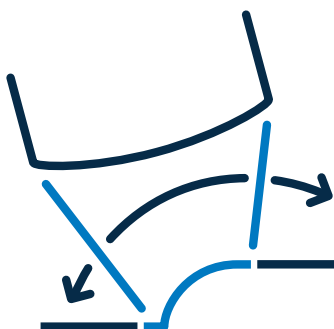
ゼロシャドウ効果

同軸設計により、センサーの光学系の直線（または垂直）単軸配置により、入射光と反射光が重なり合います。三角測距の光学構成に比べ、同軸（または「明視野」）照明は、特に深い溝/穴、急な傾斜、突出した部品があるターゲットを測定するときに、**影の影響を排除できます**。



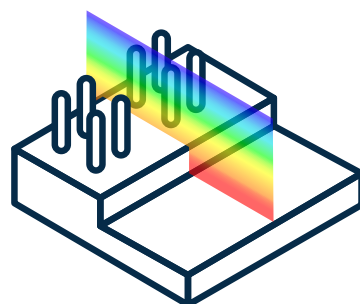
高速かつ高解像度

このセンサーは、1ラインあたり 1920 ポイントの高密度クリップと最大 16 kHz+ (GoMax NX または PC アクセラレーションを使用) のスキャン速度で、高精度の **3D 形状 (高さ)** と **2D 強度 (コントラスト)** データを同時に提供し、インライン生産サイクル時間においても単純な表面トポロジと複雑な表面トポロジの両方を正確に測定します。



より広い角度範囲

センサーの光学系で達成可能な優れた開口数により、携帯電話のディスプレイガラスの面取りなど、大きく湾曲した鏡面をスキャンするための **優れた角度範囲** (最大傾斜角度 +/- 85 度まで) が実現します。



スキャンの多用途性を最大限に拡大

センサーの最適化された光学設計により、さまざまな測定タスク (凹凸や厚さの測定、複合材料、層、透明材料の下表面、複雑な形状など) を解決できます。

アメリカ
LMI Technologies Inc.
Burnaby, BC, Canada

ヨーロッパ、中東、アフリカ、ロシア
LMI Technologies GmbH
Teltow/Berlin, Germany

アジア太平洋
LMI (Shanghai) Trading Co., Ltd.
Shanghai, China

LMI Technologies には世界中に営業所および代理店があります。すべての連絡先の情報は lmi3d.com/contact に一覧表示されています

